

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）10

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43785

久平内信
二〇
二四

外務省
駐米大使館
米務課
長

秘
無期限
内閣府
第18号

対米二公債と米債の件
44.10.24 米務長

一
段
回
答
す
る
長

10月24日 対米二公債と米債の件
日米間の関係等を論じらる。

1. 財政問題

(1) 米債 50 mil と云ふ事は在米米債の
買入金が米債に充てられる事である。

より、米債は米債の換金が在米米債の
買入金に充てられる事である。

取崩しは米債の買入金の要領上、米債
買入に依る。

(2) 米債の買入金の問題は、米債買入金の
買入に依る。米債買入金の買入に依る。

買入金を米債買入に依る。米債買入
金の買入に依る。

米債と(米債 4.54万米) と云ふ事は
米債と云ふ事である。米債と云ふ事である。

米債と云ふ事である。

(1) 米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

(2) Relocation
米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

米債の買入金は米債の買入金に
充てられる事である。

考案を 従つて 米軍の如く 砲隊の永久
的 continuation は不可なりを指摘

銀方以前より 考案を考へざるを旨(也)

(一) 大蔵省 財政省の 法会は 新法 12月28日
24日 野の 会談は 建設的であり 証

りゆく 首席は 米軍を 一日起つて 25日 福
木 財政省と も一衣 懇談 するに 22日 米

2. VOA

事の上 総理 官房長官より 格別 慎重に
あり 解決 困難 なる 旨 示し せし こと (状況は)

と 候 べし (一) この 問題は 日米の posture の
問題 なる こと を 踏ま ず 日本 加 控 境 認識

め 取ら ざる こと なる こと 格別 慎重 なる 間
題 なる こと なる (二) 是れは 野に 移す べし 候

は 清少島 には 朝鮮半島 へ 近づく こと 邪慮
の 他 南支に 達する 必要 あり 仰 候

地 理 的 的 最 適 意 義 あり 猶 猶 持 続 的 に
固 執 する こと (一) 内容 は 米軍 首 領 等 へ

あり 米 軍 之 火 力 等 なる こと なる こと 高
年 一 回 程 70% 程 域 域 協 定 なる こと なる

こと なる こと なる こと なる こと なる こと
韓 國 方 官 力 を 抑 制 する こと なる こと

2. 朝鮮半島

23日 会談 へ 「重要 なる こと」 解決 候
が 官 房 長 官 内 閣 内 閣 なる こと なる こと なる こと

に 據り たる こと 総 理 大 蔵 省 会 談 へ 持 続
する こと なる こと なる こと なる こと なる こと

こと なる こと なる こと なる こと なる こと なる こと

から 昨年の決算を *pre. 2001* にして
発表。 他方 国連を去る 料が 18% あり

限る 現在 何れ 12 月 まで の 2 あり だが、 其
以前 12 月 まで *pre. 2001* は 1.5% かと

云々 弱 弱 弱 と 負 2 年 上 1.5% 1.5% ほど
る。 (以上 1.5% 1.5% 1.5% ほど 1.5% ほど)

借入 1.5% 1.5% 1.5% 1.5% 1.5% 1.5%
た)



あり、日本は~~FOR THE RECORD~~ ^{無内容} あり、書簡書出は FOR THE RECORD
にこれおしとせし、と答えた。 局長が先年

總理訪米の際、総統は沖繩問題の22年奉引の旨
であった、と述べた。(右が右が 28日附り外務部に対し
大臣館 通函要求に因りてあること)

2. コミ=ケ

(1) 局長が 總理 7/11 の結果 才一項の「その
国に相応に、亦才一項の「台湾地域に

おける武力による威嚇... 想起し、は前
除したるは ^(4年あり) 總理の感觸を述べた旨、亦
もともと米國の台湾防衛義務を引出すための最も挑発的
な方法と見なされたことあり、さうして

後者の7/22は 國会で「米側が117、と以て提
案したか、とうたてく答へたは、慢大あり、かつ

導入部分とて ESSENTIAL である ^{この總理とては}
STREAMLINE (た「意向とみ、出さるる旨述べた

二は、対し「2、より、米側の提案云々 2/24 2/28

ワルイ-公 宣の記録に付つきにあり、
必要に依り 日本側に資料が提供される

と説明したのみ、外國政府関係、即ち
國府と韓國との言及の11/25の 離島問題

(単に言及の長文が4でなくトーンが大事) ^{11/25}
考慮上 ワルイ-公 削除に反対を述べ

知れぬが 悉く角 請訓にのみ、と述べた。

(2) 局長が コミ=ケ には 沖繩 以外の 3項目

は、左にあり、のが 大臣の 感觸 であると述べ、
「2、より、^{11/25} 對 7/11 說明の 11/25 公表と見ると
(2/24 発表後)

述べた。

(3) 米北-長 米側の ありありと 2 ^{10/24} 国内対米上

共同聲明の 英文は JOINT COMMUNIQUE

(キ-エ-ン-ク- 訪米時 の如く JOINT STATEMENT ^{2/24})

秘密表示(朱印)
極 秘
無 期 限
部の内
号

館長直報

部数指示	発信用	執務用	備 考
主 信	/	0	/
付 属	その他		

発送日
処理日 昭和44年11月5日
発信 12タイプ 校査

文書課長 公 信 案

公信番号 米北 第 1478号 公信日付 昭和 44年11月 5日

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 松原中 北米才一課長	起案 昭和44年11月4日 起案者 千葉 電話番号 443
協議先		
受信者 在米 吉野臨時代理大使	発信者 厚知大臣	
写送付先	(希望発送日) 臨時行のう 月 日	
件 名 沖繩問題記録送付		

GA-2 外務省 5 1 回覧番号

米北才 1478号
昭和44年11月 5日

在米大使殿

外務大臣

沖繩問題記録送付

下記会談記録写各/部別添送付

す。

なお、この中何れも外部に對し厳に秘

番12...の取扱いは十分留意を以て

念のため。

記

1. 10月29日 東京アメリカ局長・スチーヴン公使会談
GA-4 外務省

2. 10月30日 本大臣・マヤ-大使会談

3. 10月31日 東御マヨ局長・スゴ-公使会談

4. 11月4日 東御マヨ局長・スゴ-公使会談

付属添付